

30000点/秒高速アクセス!!*1
 524288点一発アクセス!!
 新CPU F3SP22/71/76対応

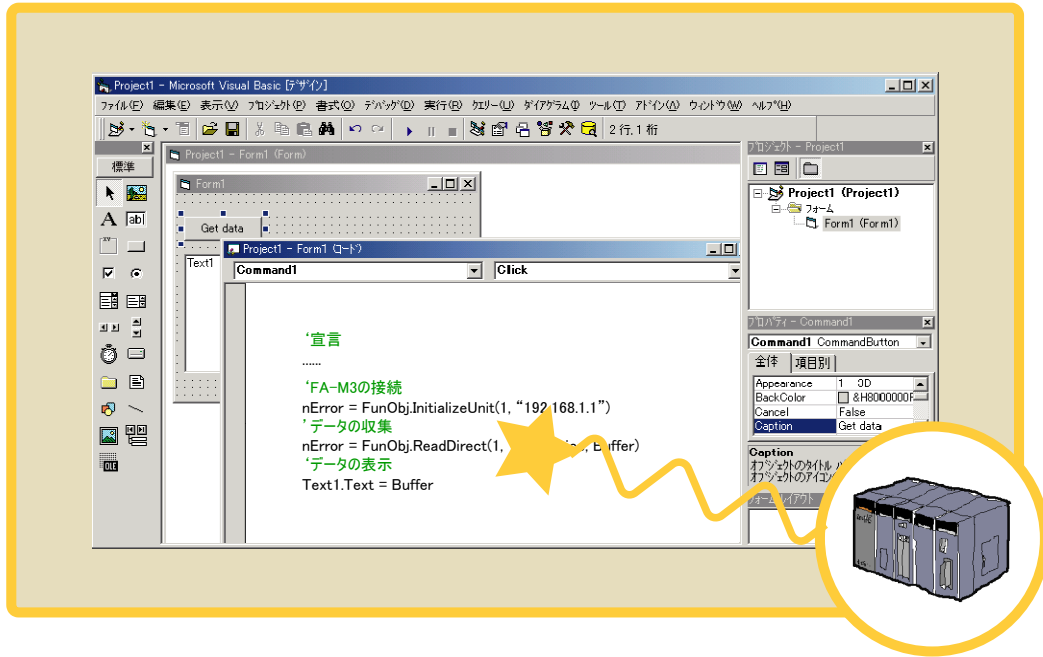
FA-M3簡単接続パッケージ
FUN



version
1.8

FA-M3 Universal Network Driver / Windows XP, Server 2003, Vista, Server 2008, 7 対応

VBでFA-M3に簡単アクセス!!

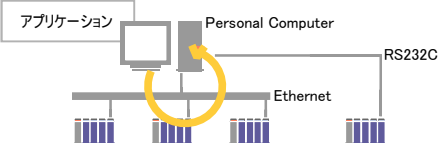


簡たん

「たった1行」のプログラムで、
 必要な情報を素早くGET !!

リレーやレジスタのデータ読み込み・書き込み・イベント通信*1は
 もちろん、PLC情報の読み込みもたったの1行。
 FA-M3のすべてのデバイスに対応できる豊富な関数をご用意
 しました。

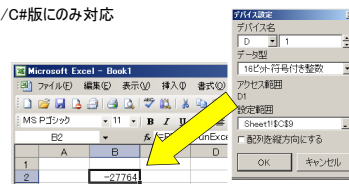
*1 : FA-M3イベント通信サービスに対応



ExcelへFA-M3のデータを
 簡単にGET!! *2

プログラムの知識は一切不要。
 ダイアログに必要な情報を入力するだけで、FA-M3のデータを
 読み込むことができるExcelアドインをご用意しました。

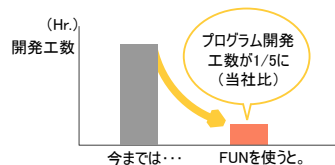
*2 : VB/C#版のみ対応



楽ちん

プログラミングの負担を劇的に削減

通信プログラムにかかせない、リトライやタイムアウト処理もFUNにおまかせ。アプリケーション開発の負担や工数を大幅に削減することができます。



安しん

信頼性

独自のシーケンスナンバー管理機能とEthernet通信モジュールの組み合わせにより、信頼性の高い通信を実現しています。マルチスレッドプログラムでも、安心してご利用いただけます。

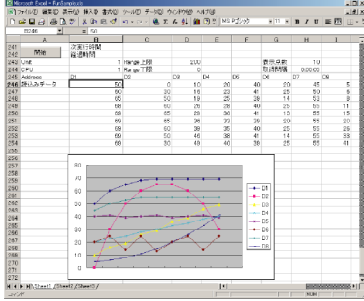
● FA-M3通信ドライバの主な仕様

リレー、レジスタの連続アクセス関数、ランダムアクセス関数、ロングワードアクセス関数、PLC情報関数、イベント制御関数、
 特殊モジュールの直接アクセス関数、高速多点アクセス関数、文字列アクセス関数、浮動小数点アクセス関数、
 ダブルロングワードアクセス関数、倍精度浮動小数点アクセス関数を提供。

活用 応用例のご紹介

開発言語としてMS-ExcelのVBAをご利用いただくことができます。FA-M3のデバイスデータをシート上のセルに表示させることができます。VBAをご存じでない方でもお使いいただけるオリジナルワークシート関数(手動データ更新用)*3/Excel Link機能(自動データ更新用)*3もご用意いたしております。データ読み書きの確認や、定周期データ収集をすぐに行えるサンプルプログラムも添付されております。

*3: VB/C#版にのみ対応。また、大量のデータを扱う用途には適しておりません。



特長 開発に役立つ機能

- 高速アクセス機能
30000点/秒の高速アクセス関数を追加いたしました。*4,*5
より高速にデータの収集を行う用途にもお使いいただけるようになりました。
- 多点アクセス機能
一度に最大で524288点のデバイスにアクセスできる関数を追加いたしました。*5
- 文字列アクセス機能/浮動小数点アクセス機能
従来は、文字列/浮動小数点データを扱う場合、アプリケーション側での面倒な変換処理が必要でしたが、本機能を利用することにより変換処理が不要になり、手軽に文字列/浮動小数点データを扱うことができるようになりました。



*4: F3SP66/67では140000点/秒。当社テスト環境による。すべての環境で同様のパフォーマンスを保証するものではありません。
*5: BASIC CPUモジュール/シリアル通信/F3LE12モジュールではご利用になれません。

型式 セレクションガイド

ご利用になるアプリケーションの規模に応じて、最適なタイプをお選びください。

製品名	形名	基本仕様	仕様
FA-M3通信ドライバ(VB/VC#用)	DSFR	-1	1台接続*6
		-8	8台接続*6
		-64	64台接続*6
FA-M3通信ドライバ(VC++用)	DSD		64台接続*6

*6: ソフトウェア設計上の最大接続台数です。すべての環境で問題なく接続できることを保証するものではありません。

体験版のダウンロードはこちら

<http://www.funworld.jp/download.html>

動作環境は製品版に準じます。インストール後、30日間ご試用いただくことができます。接続できる環境は1台です。その他の機能制限はございません。

条件 動作環境について

ハードウェア環境

(PC): Microsoft Windows XP Professional(SP3), Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise(SP2), Windows Vista Business / Enterprise (SP2), Windows Server 2008 Standard/Enterprise(SP2), Windows 7 Professional / Enterprise が動作するコンピュータ Ethernet通信インターフェースまたはシリアル通信インターフェース

(FA-M3): CPU、電源、ベースの各モジュール(正常動作する組み合わせ)およびEthernet通信モジュールまたはパソコンリンクモジュール*7 ネットワーク搭載形CPU(F3SP66-4S/67-6S/71-4N/76-7N)は、内蔵Ethernet通信を使用可能(USB/シリアルは使用することはできません)

ソフトウェア環境

(OS): Windows XP Professional(SP3), Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise(SP2), Windows Vista Business/Enterprise(SP2), Windows Server 2008 Standard/Enterprise(SP2), Windows 7 Professional/Enterprise(SP1)

(開発環境): Microsoft Visual Basic6.0 (SP6), Visual C++6.0 (SP6), Visual Basic.NET 2003, Visual C#.NET 2003, Visual C++ .NET 2003 (SP1, Microsoft .NET Framework 1.1)*8, Visual Basic 2005, Visual C# 2005, Visual C++ 2005 (SP1, Microsoft .NET Framework 2.0)*8, Visual Basic 2008, Visual C# 2008, Visual C++ 2008 (SP1, Microsoft .NET Framework 3.5)*8, Visual Basic 2010, Visual C# 2010, Visual C++ 2010 (SP1, Microsoft .NET Framework 4.0)*8

(VBA): Excel 2002 (SP3, Excel Link機能は未対応), Excel 2003 (SP3), Excel 2007 (SP2), Excel 2010 (SP1)

※OSは全て日本語版/32ビット版にのみ対応します。その他のOS・開発環境につきましては、お問い合わせ下さい。

*7: パソコンリンクモジュールは、F3LC11-1F / F3LC12-1Fに対応

*8: RCW(runtime-callable wrapper)を介して使用可能

Microsoft, Visual Basic, Visual C++, Windows XP, Windows Server 2003, Windows Vista, Windows Server 2008, Windows 7, Microsoft Excelは、米マイクロソフト社の登録商標です。Ethernetは、米ゼロックス社の登録商標です。FA-M3は、横河電機株式会社の商品名です。その他記載の商品名、会社名等の固有な名詞は、各社の商標または登録商標です。

記載内容は、改良のためお断りなく変更することがありますのでご了承ください。このカタログの記載内容は、2011年7月現在のものです。

安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず取扱説明書をお読み下さい。